

1枚単価を
徹底して抑える

インク・スタンダードプラン

機器本体をご購入いただき、インクや保守サービスも必要に応じて別途ご購入・ご契約いただくプラン。
インクジェットプリンターならではの低コストプリントを存分にご活用いただけます。

ご購入時に
必要な費用

- 機器本体のご購入費用※1
- 保守サービスのご契約費用（任意）

ご使用時に
必要な費用

- 消耗品のご購入費用
（機器本体ご購入時1セット同梱）

料金プラン/機種名	LX-7550M	LX-7550MF （ファクスモデル）
機器本体※1 標準価格(税別)	2,310,000円	2,426,000円
ランニングコスト※2（税別）	モノクロ：約0.7円/枚	
	カラー：約2.7円/枚	

オプション※3				
商品名		型番	内容/同梱物	標準価格(税別)
ステープルフィニッシャー※4		LX3SF1S	ステープル、シフト排紙	385,000円
ステープルフィニッシャー・P2※4		LX3SF2	ステープル、シフト排紙	385,000円
中綴じフィニッシャー※5		LX3BF1S	ステープル、中綴じステープル、二つ折り、シフト排紙	550,000円
パンチユニット※6		LX3HPU1	ステープルフィニッシャー・中綴じフィニッシャー用、2穴/4穴対応	66,000円
大容量給紙ユニット※7		LXA3LPUI	給紙容量:最大3,500枚(64g/㎡)、 用紙サイズ:A4サイズ、レターサイズ、用紙種類:普通紙(再生紙含む)	220,000円
増設ネットワークインターフェースカード※8		PR3NW1	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応	21,500円
増設G3ファクスボード※9(ファクスモデルのみ)		PR3FB1	スーパーG3、G3対応	52,800円
用紙カセットサイズ拡張キット※7		LX3KK1	用紙ガイド(用紙カセットにセット)とペーパーガイド(フェイスダウン排紙トレイにセット)のセット	オープンプライス
ペーパーガイド※7		LX3PG1	ペーパーガイド(フェイスダウン排紙トレイにセット)	オープンプライス
認証印刷 オプション※10	Epson Print Admin	—	認証印刷オプション(サーバー集約型)、期間利用サービスパック:利用5年	432,000円※11
	Epson Print Admin Advanced Workflows	—	Epson Print Adminの機能拡張オプション	24,000円※12
	Epson Print Admin Serverless	SMCSVLESS	認証印刷オプション(サーバーレス型)	72,000円※12
認証印刷オプション対応カードリーダー		RC-S300/S1	対応ICカード:FeliCa™、MIFARE® ※最新のファームウェアに更新してください。	オープンプライス
Document Capture Pro Enhanced OCR		YAICR1	Document Capture Pro拡張機能用ライセンス	35,000円※13

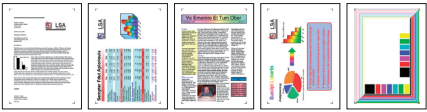
消耗品											
商品名		型番	仕様		標準価格(税別)	商品名		型番	仕様		標準価格(税別)
LX-10050MFシリーズ インクカートリッジ	LX2BK01	ブラック	印刷可能枚数 ^{※14} :	約62,000枚	24,300円	メンテナンスボックス	LXMB01	—		1,700円	
	LX2C01	シアン	印刷可能枚数 ^{※14} :	約50,000枚	19,700円	ステープルカートリッジ (平綴じ用)	LX3SF1SC1	5,000針×3セット入り		5,000円	
	LX2M01	マゼンタ	印刷可能枚数 ^{※14} :	約50,000枚	19,700円						
	LX2Y01	イエロー	印刷可能枚数 ^{※14} :	約50,000枚	19,700円	ステープルカートリッジ (中綴じ用)	LX3BF1SC1	2,000針×2セット入り		2,800円	
LX-7550MFシリーズ インクカートリッジ	LX2BK02	ブラック	印刷可能枚数 ^{※14} :	約62,000枚	36,200円						
	LX2C02	シアン	印刷可能枚数 ^{※14} :	約50,000枚	30,500円						
	LX2M02	マゼンタ	印刷可能枚数 ^{※14} :	約50,000枚	30,500円						
	LX2Y02	イエロー	印刷可能枚数 ^{※14} :	約50,000枚	30,500円						

※1:プリントヘッドは機器本体標準価格に含まれません。別途保守サービスにご加入いただくことでエプソンがプリントヘッドをお客様へ貸与します。詳細は弊社営業担当にご確認ください。※2:ランニングコストはイールド枚数と消耗品の標準価格(税別)をもとに算出。詳しくは、次ページをご確認ください。※3:オプションを購入される場合は、別途サービスエンジニアによる設置作業が必要な場合がございます。※4:初回は平綴じ用5,000針同梱済です。追加時は型番:LX3SF1SC1(5,000針×3セット入り)を別途ご購入ください。※5:初回は平綴じ用5,000針、中綴じ用2,000針同梱済です。追加時は平綴じ用はLX3SF1SC1(5,000針×3セット入り)、中綴じ用はLX3BF1SC1(2,000針×2セット入り)を別途ご購入ください。※6:パンチユニットは2穴/3穴もございます。パンチユニットはステープルフィニッシャー・P2には取付できません。※7:ステープルフィニッシャー・P2装着時は装着できません。※8:1ポート増設可能(標準1ポートを含め、最大2ポート)。※9:2ポート増設可能(標準1ポートを含め、最大3ポート)。2ポート増設の場合、増設G3ファクスボードが2枚必要となります。※10:ICカードでの認証を行う場合は、対応のカードリーダーが必要です。※11:サーバー単位の価格です。サーバー台数分の購入が必要です。1サーバーに接続できる機器は100台です。また、期間利用サービスパック1年、3年、4年での料金設定もございます。※12:<LX>シリーズ1台あたりの価格です。<LX>シリーズ台数分の購入が必要です。※13:1ライセンスあたりの価格です。1ライセンス1ユーザーで2台のPCまで使用可能です。※14:イールド枚数(各色での印刷可能枚数)算定については、国際基準規格であるISO/IEC24711(測定方法)、ISO/IEC24712(測定画像)に準拠し、A4普通紙に片面連続印刷した場合の平均(シアン、マゼンタ、イエローインクカートリッジは合成平均値)より算出したシミュレーション値です。初回セットアップに使用したインクカートリッジではなく、2回目以降に装着したインクカートリッジを使用。また、イールド枚数はお客様の印刷イメージ、印刷原稿、印刷間隔、印刷環境によって変動します。*FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。*FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。*MIFAREはNXP B.V.の商標です。

ランニングコスト算出方法

- 初回セットアップ時に使用したインクカートリッジではなく、2回目以降に使用した交換用インクカートリッジで算出。
 - インクジェットプリンターのイールド枚数(各色での印刷可能枚数)は、印刷モード、印刷原稿、印刷間隔、印刷環境(システムまたは周囲環境)、ユーザーメンテナンスの種類や頻度、寿命の考え方など各種要因により変動します。
 - ヘッドの保護および印字品質を保つため、印字開始前や印字中に定期的に各色インクが消費されます。
 - プリンターを初めてご使用される際、プリンターを使用可能な状態にするためにもインクが消費されます。
 - 印刷コスト算出方法は下記条件にて測定算出したイールド枚数と消耗品の標準価格(税別)をもとに算出。(2023年7月3日現在)
 - 用紙コストは含んでいません。
 - 使用アプリケーション: Adobe® Reader®(商品の発表時期により、使用アプリケーションのバージョンは異なります)
 - 使用用紙: A4 普通紙
- <使用インクカートリッジ>
LX-7550MFシリーズ: LX2BK02、LX2C02、LX2M02、LX2Y02

使用データ: A4カラー文書
ISO/IEC24712(複数文書の連続印刷)



■カラーインクジェットプリンターのカラーランニングコスト算出方法
LX-7550MF シリーズ

- 印刷コスト算出方法は JEITA(社団法人電子情報技術産業協会)作成発行の「家庭用IJプリンターの印刷コスト表示に関するガイドライン」に準拠。
- イールド枚数(各色での印刷可能枚数)算定については、国際標準規格である ISO/IEC 24711(測定方法)、ISO/IEC 24712(測定画像)に準拠。

■カラーインクジェットプリンターのモノクロランニングコスト算出方法
LX-7550MF シリーズ

- 印刷コスト算出条件は JEITA(社団法人電子情報技術産業協会)作成発行の「家庭用IJプリンターの印刷コスト表示に関するガイドライン」に準拠。

*本媒体上の他者商標の帰属先は、エプソンのホームページをご確認ください。